

2015年12月期(第64期) 第2四半期決算説明会

2015年8月24日

2015年12月期 第2四半期連結決算の概要	03
市場の状況と今後の施策	12
事業環境と全社戦略	13
歯科戦略	17
工業戦略	28
メディカル戦略	31
参考資料	34

連結決算概要 P/L

単位 百万円

	当第2四半期末績 2015.6	前第2四半期末績 2014.6	前 期 比	計 画 2015.6	計 画 比
売 上 高	15,419 100%	15,489 100%	99.5%	15,027 100%	103%
売 上 総 利 益	9,653 63%	9,514 61%	101.5% 1.2pt	9,100 61%	106% 2.1pt
営 業 利 益	4,749 31%	4,960 32%	95.7% △1.2pt	4,066 27%	117% 3.7pt
経 常 利 益	4,718 31%	5,001 32%	94.3% △1.7pt	4,004 27%	118% 4.0pt
当 期 純 利 益	3,107 20%	3,161 20%	98.3% △0.3pt	2,601 17%	119% 2.8pt
E P S (円)	106.85	107.79		88.89	
為 替 レ ー ト					
米 ド ル	120.34円	102.68円	17.66円安	115.00円	5.34円安
ユ ー ロ	135.59円	140.61円	5.02円高	130.00円	5.59円安

- 売上嵩上額 410百万円(前期レート比)、404百万円(計画レート比)
- 為替感応度 (年換算)USドル: 1円→売上高5.9千万円、EURO5.7千万円 営業利益は売上高の70%
- 試験研究費 1,012百万円(対前期比464百万円増)

連結決算概要 B/S

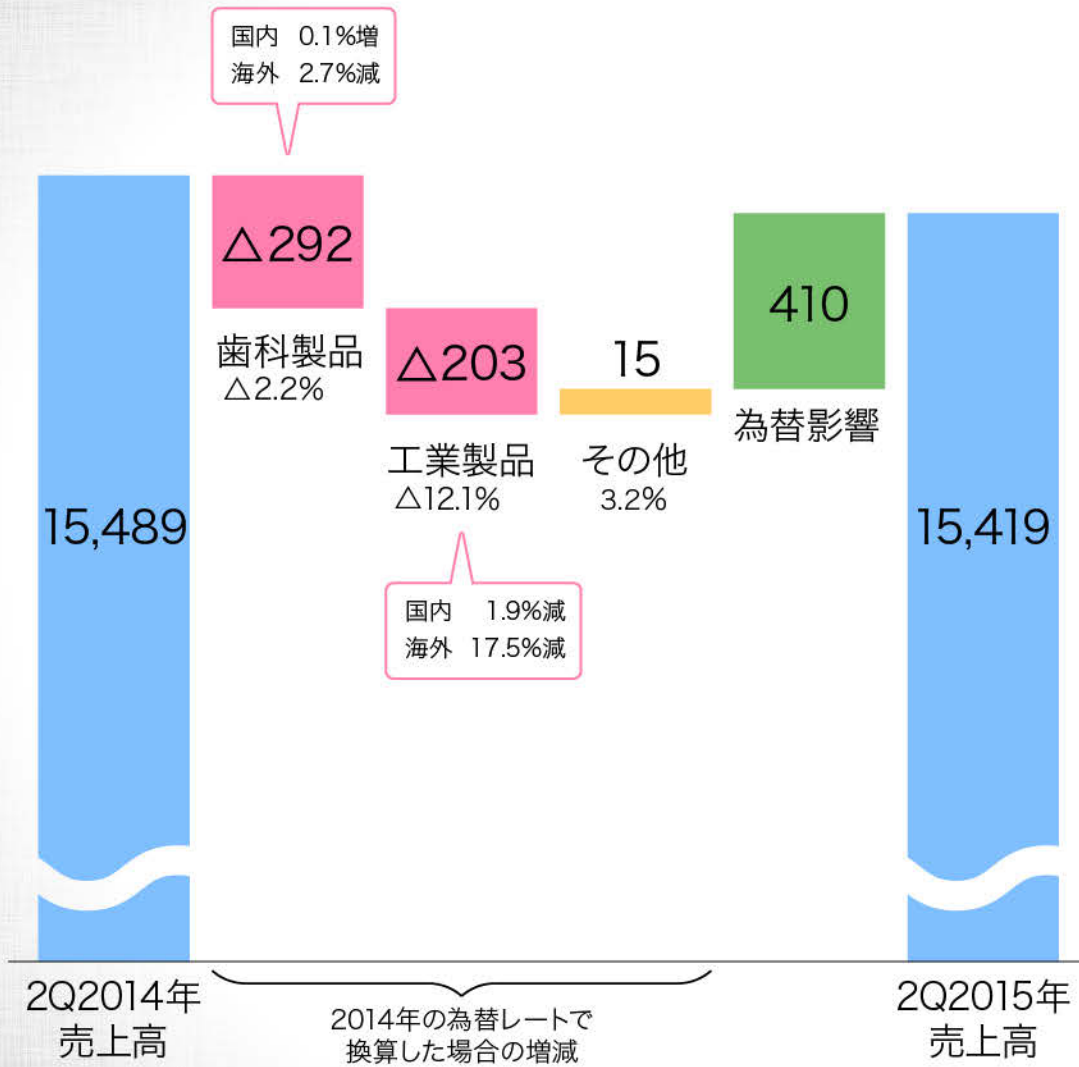
単位 百万円

	当第2四半期末 2015.6	前期末 2014.12	増 減	増 減 内 容
総 資 産	57,255	55,900	1,355	現預金2,178増
(受取手形・売掛金)	4,870	4,444	425	
(棚卸資産)	6,411	6,228	183	商品・製品7減、仕掛品117増 原材料72増
負 債	5,715	5,947	△232	
(有利子負債)	100	106	△6	
利益余剰金	52,244	50,038	2,205	
自己資本当期利益率(ROE)	12.3%	14.8%	△2.5pt	
総資本経常利益率(ROA)	16.7%	20.2%	△3.5pt	

	当第2四半期末 2015.6	前第2四半期末 2014.6	増 減	増 減 内 容
設備投資額	703	684	19	
減価償却費	397	403	△5	

事業の種類別連結売上高増減

単位:百万円



事業の種類別売上高
(為替影響分離)

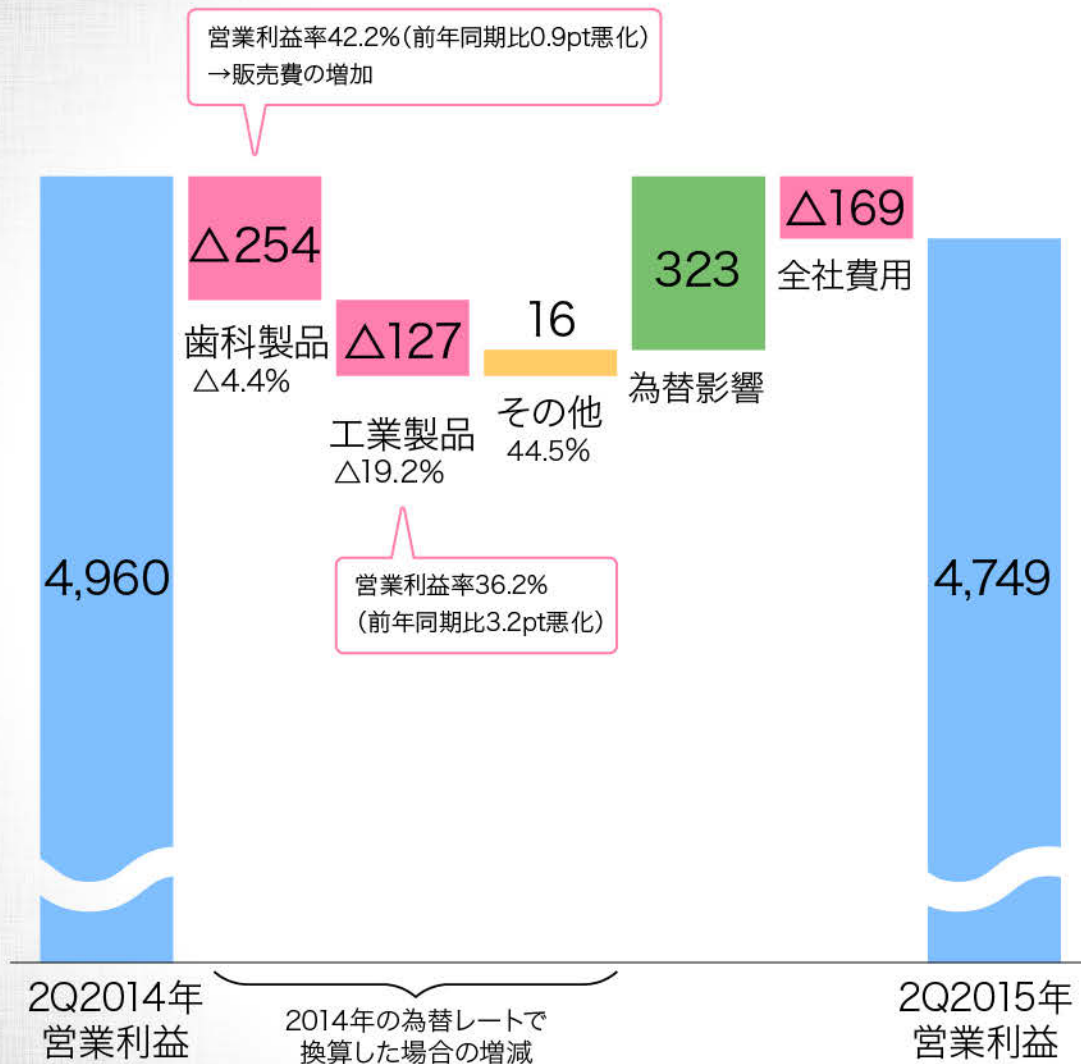
	2Q2014	2Q2015
歯科製品 関連事業	13,341	13,049 △292
工業製品 関連事業	1,677	1,474 △203
その他 事業	471	486 +15
為替影響	—	410
計	15,489	15,419 △70

期中平均レート

米ドル	102.68	120.34 ↓ 17.66
ユーロ	140.61	135.59 ↑ 5.02

事業の種類別営業利益増減

単位：百万円



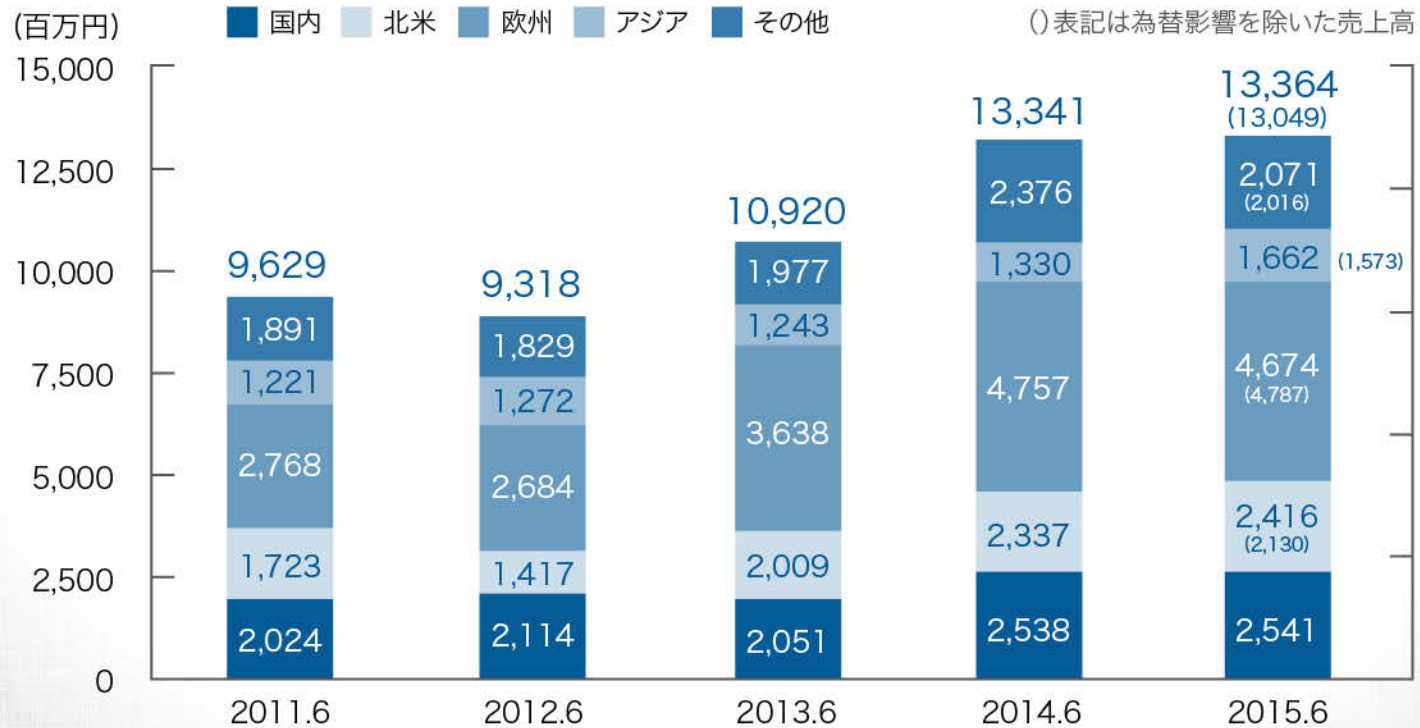
事業の種類別営業利益 (為替影響分離)

	2Q2014	2Q2015
歯科製品 関連事業	5,753	5,500 △254
工業製品 関連事業	660	534 △127
その他 事業	35	51 +16
為替影響	—	323
全社費用	△1,489	△1,658 △169
計	4,960	4,749 △211

期中平均レート

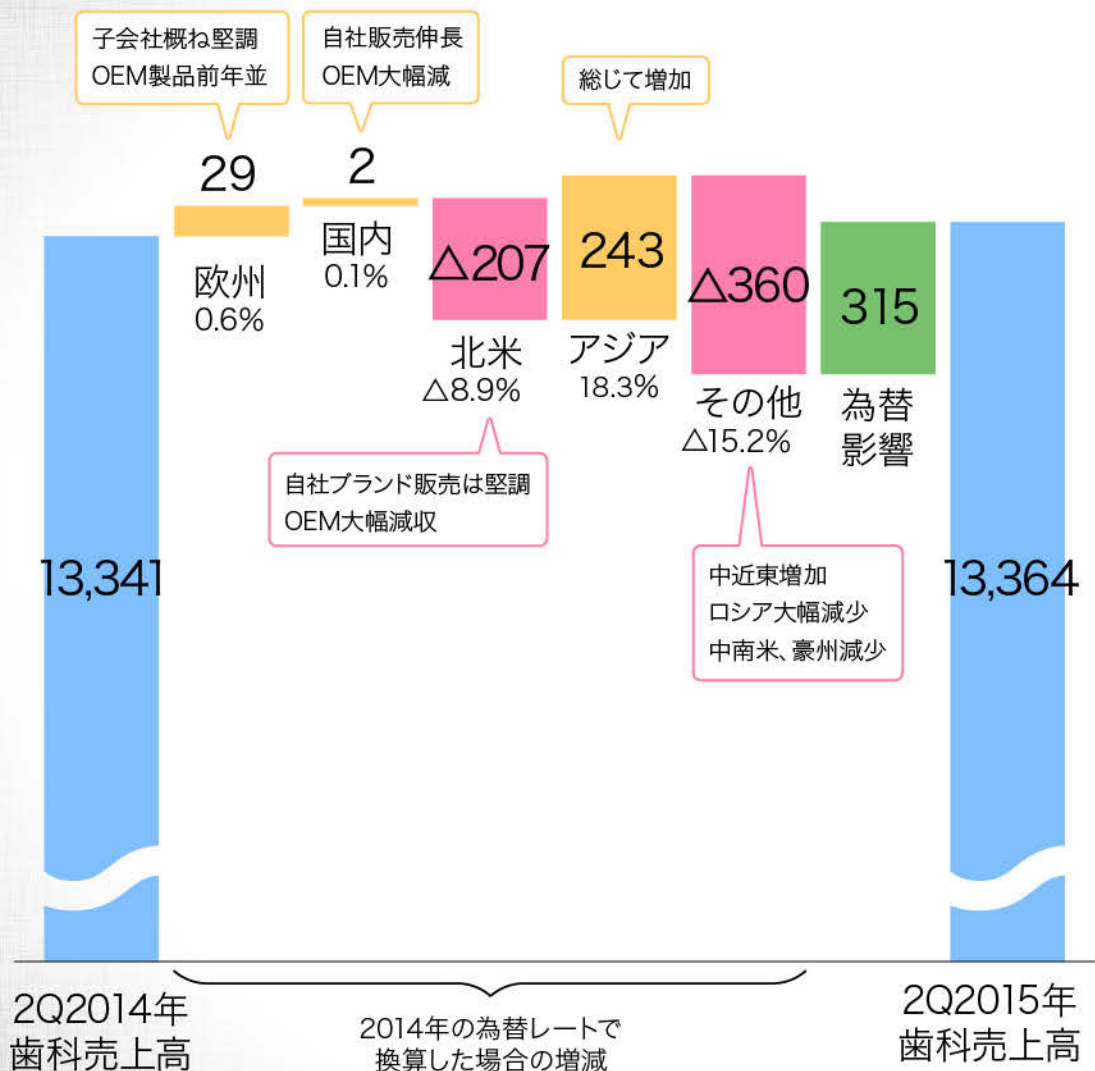
米ドル	102.68	120.34 ↓17.66
ユーロ	140.61	135.59 ↑5.02

連結売上高推移: 歯科製品



地域別連結売上高の増減: 歯科製品

単位: 百万円



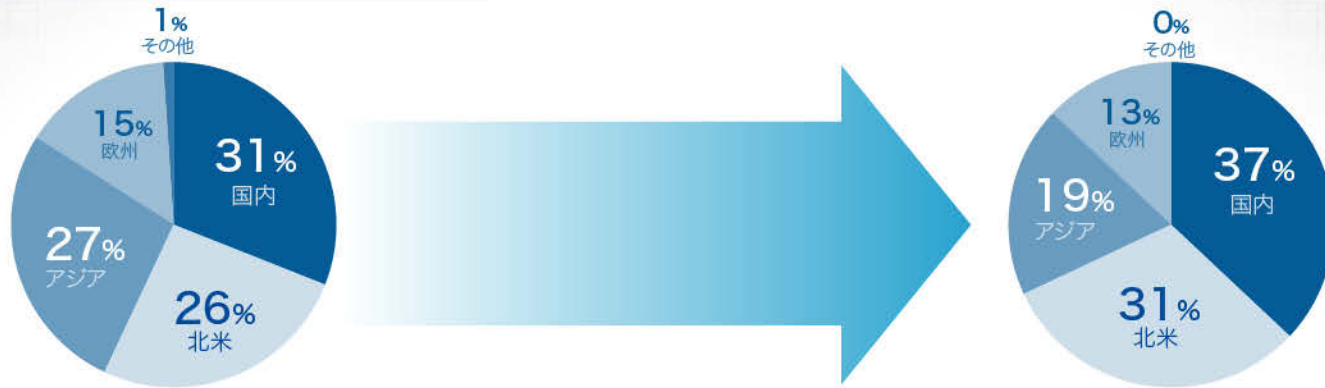
歯科製品売上高
(為替影響分離)

	2Q2014	2Q2015
欧州	4,758	4,787 +29
国内	2,539	2,541 +2
北米	2,338	2,130 △207
アジア	1,330	1,573 +243
その他	2,377	2,017 △360
為替影響	—	315
計	13,341	13,364 +23

期中平均レート

米ドル	102.68	120.34 ↓ 17.66
ユーロ	140.61	135.59 ↑ 5.02

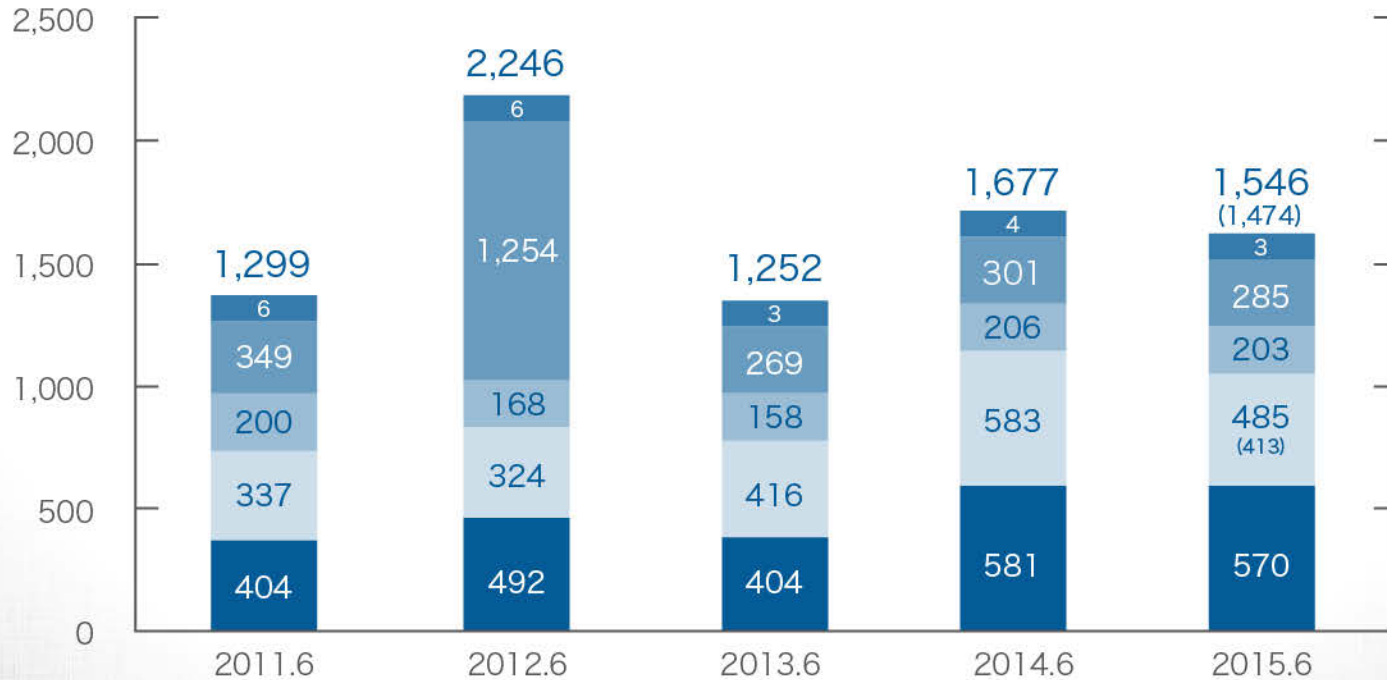
連結売上高推移:工業製品



(百万円)

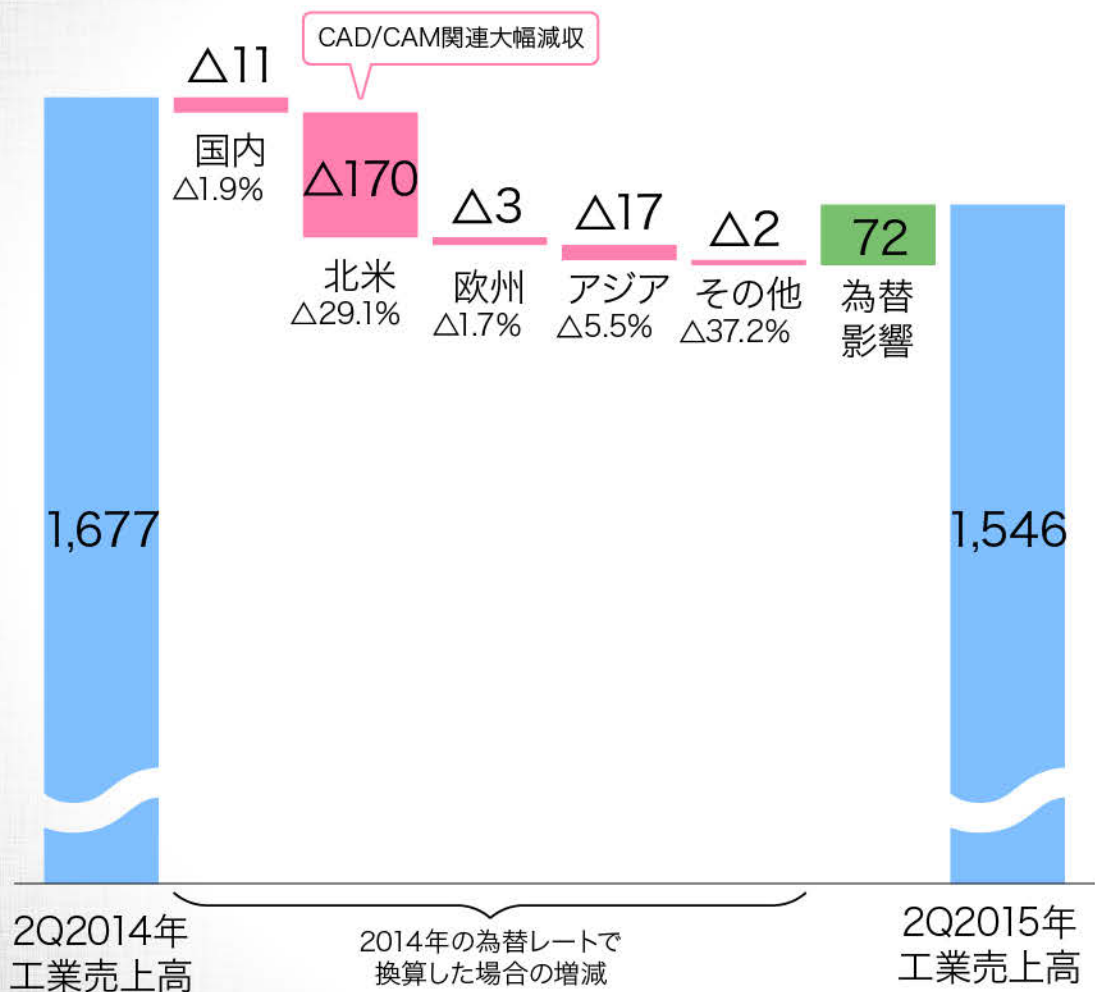
■ 国内 ■ 北米 ■ 欧州 ■ アジア ■ その他

() 表記は為替影響を除いた売上高



地域別連結売上高の増減:工業製品

単位:百万円



工業製品売上高 (為替影響分離)

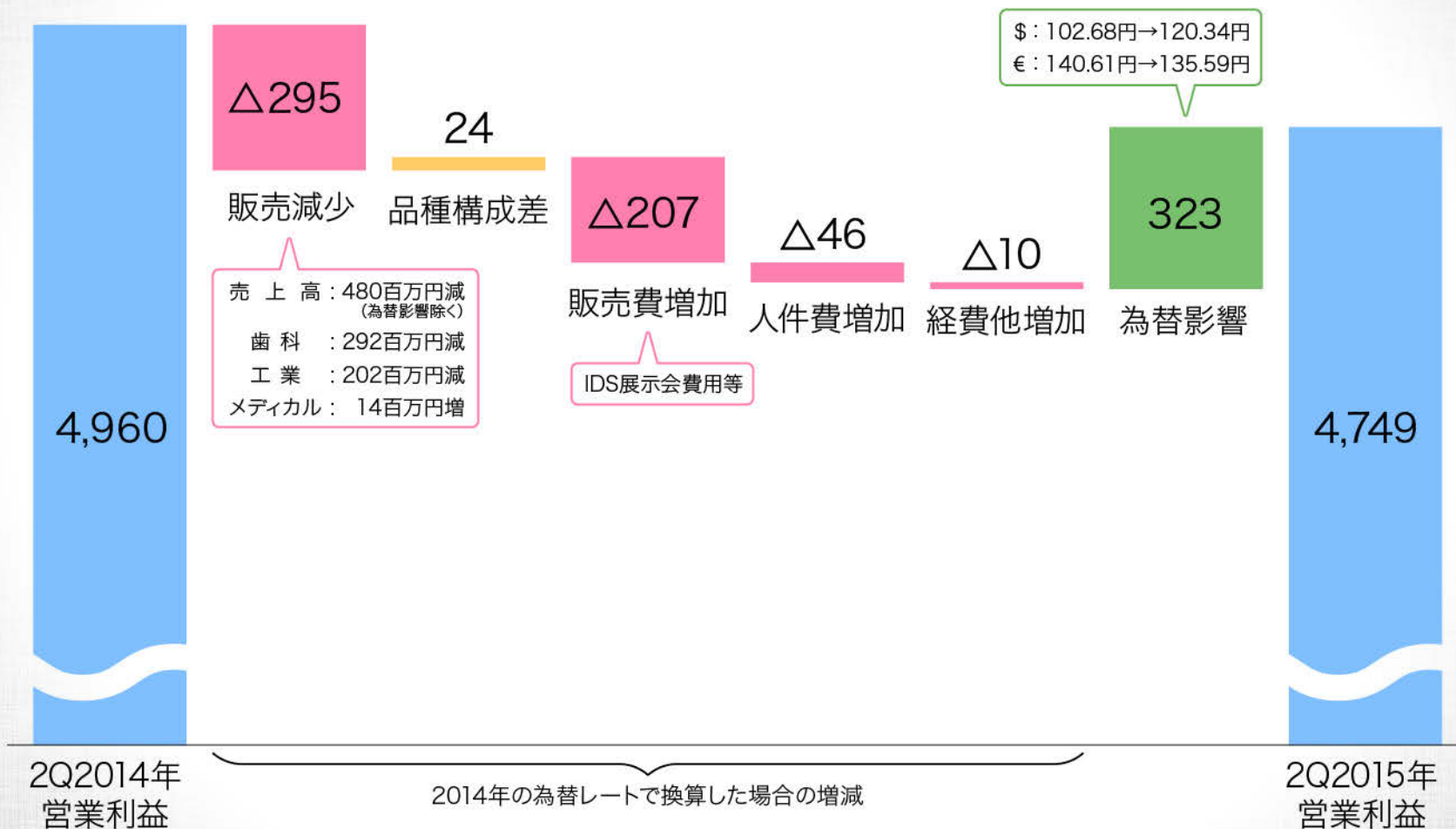
	2Q2014	2Q2015
国内	581	570 $\Delta 11$
北米	583	414 $\Delta 170$
欧州	206	203 $\Delta 3$
アジア	301	285 $\Delta 17$
その他	5	3 $\Delta 2$
為替影響	—	72
計	1,677	1,546 $\Delta 131$

期中平均レート

米ドル	102.68	120.34 ↓ 17.66
ユーロ	140.61	135.59 ↑ 5.02

営業利益の増減要因

単位：百万円



市場の状況と今後の施策

事業環境と全社戦略

全社事業環境

2015上期 概況・実績

2015下期 想定シナリオ

欧州市場

1 2015年適用レート:135.59円/EURO

1 デフレ懸念

2 2015年想定レート:130円/EURO

北米市場

1 2015年適用レート:120.34円/US\$

1 底堅く推移

2 2015年想定レート:115円/US\$

その他

1 中東・アフリカの不安定な情勢

1 中東・アフリカの不安定な情勢

2 消費税駆け込み需要の反動

2 米利上げ時の影響

3 原油下落の影響

3 原油下落の影響

ドメイン別事業環境

2015上期 概況・実績

2015下期 想定シナリオ

歯科分野

- 1 主力ハンドピースの売れ筋が高級から中級へシフトする傾向
- 2 途上国競合の市場侵食にやや停滞感

- 1 中級モデルへのシフトは継続
- 2 滅菌分野への関心高まる

工業分野

- 1 工場設備に対する投資意欲は回復傾向
- 2 需要増に対応するための短納期要請

- 1 自動車関連は好調
- 2 納期対応力がカギを握る

メディカル分野

- 1 大手メーカーとの競合が顕著に

- 1 上期同様の状況が継続

重点戦略 全社

医療機器メーカーとしての
攻めと守りの経営を推進し、事業基盤を確立

Focus

集中

開発体制の強化
北米における事業拡大
ITインフラの強化

Enhancement

強化

回転技術・超音波技術の深化
生産キャパシティ拡大・清流化
No.1のアフターサービス提供

長年積み上げた強みを磨き上げ、
究極のアフターサービスを実現



齒科戦略

重点戦略 歯科

ユーザーニーズを捉えた製品開発・上市の推進

Focus

集中

ハンドピース拡販 Z turbine/PA2
インプラント関連機器拡販
予防歯科、滅菌関連機器拡販

Enhancement

強化

先進国の深堀営業 北米自社ブランド
新興国の販売網強化
No.1のアフターサービス提供

最強の営業集団構築と
究極のアフターサービスの連動



歯科:欧州市場

引き続き欧州は前年対比で増収

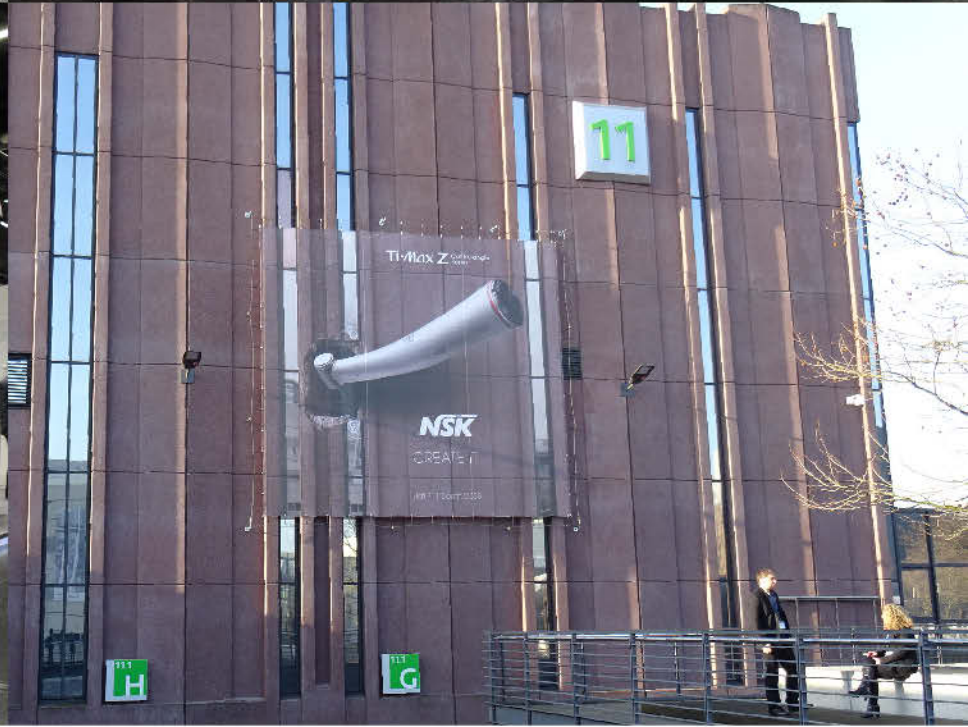
2015年概況

- 全般的に計画通りの進捗
- スペインはVAT導入前の駆け込み需要の反動なし（市場全体は冷え込んでいる）
- インプラント関連製品は、その高い評価を梃子に競合の新製品の浸透を阻止



5daysインプラントセミナー（マンチェスター）

IDS ドイツ・ケルン

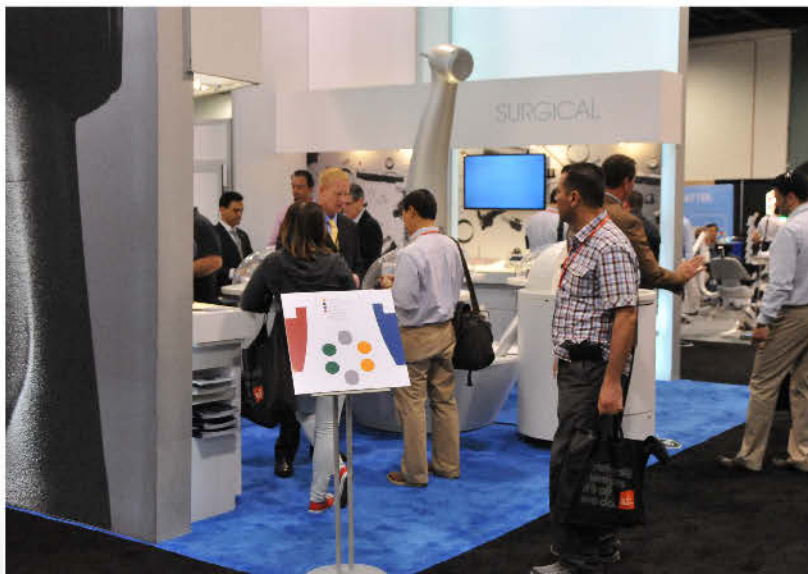


歯科:北米市場

北米は自社ブランド強化によるブランド価値向上、シェア拡大を指向

2015年概況

- NDA: 前年比増加するも成長は鈍化
競争の攻勢が強まる
販売組織、CS、アフターセールス組織の管理体制強化中
- OEM: 前年比減 (学納案件減少だが、復調の兆しあり)



NAKANISHI INC.



CDA (米国・アナハイム)

歯科:アジア市場

中国は前年比微増、韓国は予想以上に好調
東南アジアも売上前期比増加

2015年概況

- 中国:代理店ごとの好不調の差が出る中、前年並みは確保
ハンドピースのみではなく術式に合わせた関連製品の販促を強化中
- 韓国:現法は好調な滑り出し、従来代理店の減収分以上の伸長
- 東南アジア:インド・タイ・インドネシアが好調



病院におけるメンテナンストレーニング (ドバイ)

歯科:国内市場

全般としては前年並みを確保

2015年概況

- 代理店: 特需のトレンド続く、関連して滅菌機器への需要が強い
8月1日、2日の東京デンタルショーにてオートクレーブ新製品の受注好調
- OEM: 昨年的大幅増の反動で低調

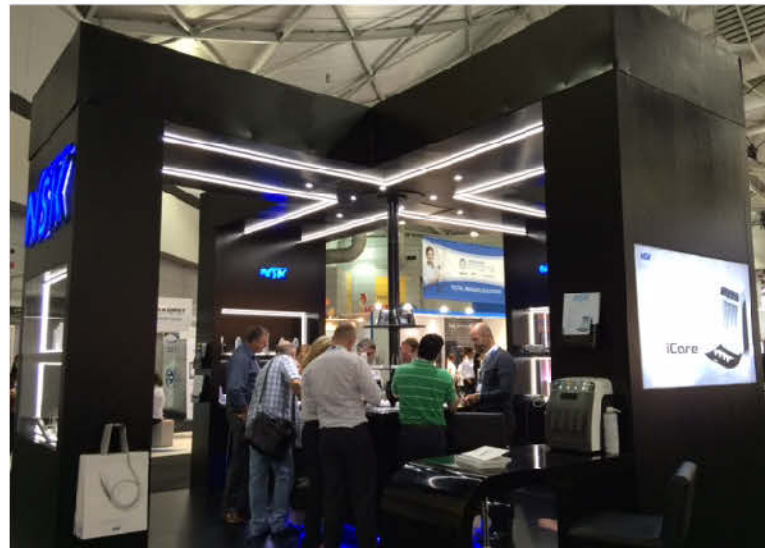


東京デンタルショー

歯科:その他市場 (南米、中東、ロシア、オセアニア)

2015年概況

- 南米:現地法人は製品登録がようやく完了
現地におけるインプラント製品への期待大
中南米はベネズエラの外貨規制の影響あり
- 中東:上期は好調、下期は原油安から予算が絞り始まることを予想
- ロシア:上期は大幅減、リカバーの見込みなし
- オセアニア:プライベート市場が好調、販促強化策が奏功



ADC (豪州・プリズベン)

Ti·Max **Z**
Premium Model



Varios Combi Pro



iClave mini

ハンドピースのための滅菌器



工業戦略

重点戦略 工業

主力製品・重点地域におけるダントツ提案営業

Focus

集中

アジア、特に中国向け需要開拓
自動車関連の需要取り込み
ブランディング強化

Enhancement

強化

主力製品の拡販
携帯情報端末関連のフォロー
No.1のアフターサービス提供

販路の最適化と究極の顧客対応の連動



新規需要創出
&
オンリーワン
スピンドル
メーカー

国内引き合い好調だが、北米大幅減で減収

2015年概況

- 燃費競争を背景とした自動車関連の販売増を期待
- 中部営業所開設で中部エリアの対応力アップ、引き続き営業拠点および人員増強
- 自動車向けの革新的新製品上市準備
- 北米はCAD/CAM関連大幅減少



機械要素展（東京）

メディカル戦略

重点戦略 メディカル

主要地域向け販路の確立と
製品ラインナップの拡充

Focus

集中

北米・欧州KOL基幹病院への導入
キャタバーコースへの積極参加
ディスポ品揃え拡充

Enhancement

強化

KOLとの関係強化
人員体制強化 (国内・海外)
技術サポート・トレーニング提供



メディカル

中東が伸張するも、国内・北米は苦戦で減収

2015年概況

- 北米：KOL病院にて評価は進んでいるが実績づくりにはまだ時間を要する
- 国内：ディスポ好調
- 中東：営業人員が戦力化



第88回日本整形外科学会学術総会（神戸）

NAKANISHI INC.

事業別地域別連結売上高(第2四半期実績、前期比較)

品目	地域	国内	海外計	アメリカ	ヨーロッパ	アジア	その他	合計
	歯科製品 関連事業	前期実績	2,538	10,802	2,337	4,757	1,330	2,376
今期実績		2,541	10,822	2,416	4,673	1,662	2,070	13,363
増減		2	20	78	△84	332	△306	22
前期比		100.1	100.2	103.4	98.2	125.0	87.1	100.2
工業製品 関連事業	前期実績	581	1,096	583	206	301	4	1,677
	今期実績	569	976	485	202	285	3	1,546
	増減	△11	△119	△98	△3	△16	△1	△130
	前期比	98.1	89.1	83.2	98.3	94.7	62.8	92.2
その他事業	前期実績	252	218	96	83	34	3	470
	今期実績	271	237	124	72	37	2	508
	増減	18	19	27	△11	2	△0	37
	前期比	107.4	108.7	128.7	86.8	107.5	91.8	108.0
合計	前期実績	3,372	12,116	3,017	5,048	1,665	2,384	15,489
	今期実績	3,382	12,036	3,025	4,949	1,985	2,076	15,419
	増減	9	△79	8	△98	319	△308	△69
	前期比	100.3	99.3	100.3	98.0	119.1	87.1	99.5